

一般社団法人日本社会福祉士養成校協会
会員の入会および退会等に関する規則

本協会定款の規定に基づき、会員の種別、入会、入会金・会費及び退会について、次のとおり定める。

(会員の種別)

第1条 正会員は、本協会の目的に賛同して入会した社会福祉士養成校の代表者又はその者が指名した者とする。但し、同一法人内で、社会福祉士養成にかかる指定科目を開設する上記の養成校を併設する場合は、それぞれ独立した養成校とみなし、個別に入会を必要とする。

2 賛助会員は、本協会の事業を賛助するために入会した個人、法人又は団体とする。但し、個人については、前項に規定する社会福祉士養成校の教職員に限るものとする。

(入会にかかる申請書類)

第2条 入会を希望する者は、次の書類を事務局に提出する。但し、法人又は団体の賛助会員は、入会申込書及び登録連絡票のみを、個人の賛助会員は入会申込書のみを提出する。

(1) 入会申込書(様式1)

(2) 会員登録連絡票(様式2)

(3) 厚生労働省あて社会福祉士養成課程開設にかかる届出または確認申請及び指定科目読替についての照会文書の写し並びにその回答文書の写し

(4) 社会福祉士養成課程ごとの指定科目担当教員表(様式3)

2 入会后、前項第3号については社会福祉士養成課程における開講科目の名称変更等が生じたとき、前項第4号については毎年度初めに、速やかに事務局に提出しなければならない。

3 第1項第4号の記載内容は、当該年度の本協会会員名簿に掲載するものとする。

(審査及び入会決定)

第3条 本協会へ入会しようとする者は、理事会において決定し、会長が入会申請者へ通知書(様式4)により通知する。

(入会金及び会費)

第4条 定款第9条に基づき、入会金及び会費は次のとおりとする。

(1) 入会金：50,000円

(2) 会費：

正会員については、1年度につき一口50,000円とし、最低二口以上とする。

賛助会員のうち法人及び団体については、1年度につき一口100,000円とし、最低一口以上、個人については、1年度につき一口5,000円とし、最低一口以上とする。

(入会金及び会費の納入)

第5条 会費の納入は年1回とし、毎年度5月末日までに納入しなければならない。但し、新規に入

会した者は、入会時に入会金及び会費を納入するものとし、当該年度の中途に入会した場合も同額とする。

（退会）

第6条 正会員及び賛助会員が退会するときは、定款第11条による退会届（様式5）を会長に提出し、任意にいつでも退会することができる。

（改正）

第7条 この規則の改廃は、理事会の承認を得るものとする。

2 第1項の規定にかかわらず、入会金及び会費の改正は、総会の承認を得るものとする。

（附則）

1 . この規則は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第121条第1項において読み替えて準用する同法第106条第1項に定める一般法人の設立の登記の日から施行する。

2 . 附則1にかかわらず、一般社団法人日本社会福祉士養成校協会の移行後最初の事業年度においては、第4条（1）の入会金は、10,000円とする。

(様式 1 - 1)

一般社団法人日本社会福祉士養成校協会
入会申込書
(正会員)

一般社団法人日本社会福祉士養成校協会
会長 長谷川 匡俊 殿

本校は、一般社団法人日本社会福祉士養成校協会に正会員として入会したく下記及び別紙により申請します。

平成 年 月 日

所在地:

養成校名:

代表者:

印

法人名	
学校名	
所在地	〒
社会福祉振興・試験センター登録学校コード (複数ある場合2段書き)	登録されていない場合 ... 完成年度:平成_____年度から受験資格取得
電話番号	
F a x 番号	
e-mailアドレス	
ホームページ URL	
当協会ホームページに 貴校ホームページへのリンク	希望する ・ 希望しない

(様式 1 - 2)

一般社団法人日本社会福祉士養成校協会
入会申込書
(賛助会員・団体)

一般社団法人日本社会福祉士養成校協会
会 長 長谷川 匡俊 殿

本校は、一般社団法人日本社会福祉士養成校協会に賛助会員として入会したく、下記及び別紙により申請します。

平成 年 月 日

所在地:

養成校名:

代表者:

印

法 人 名	
学 校 名	
所 在 地	〒
電 話 番 号	
F a x 番 号	
e - m a i l アドレ ス	
ホ ー ム ペ ー ジ URL	
当協会ホームページに 貴校ホームページへのリンク	希望する ・ 希望しない

(様式 1 - 3)

一般社団法人日本社会福祉士養成校協会
入会申込書
(賛助会員・個人)

一般社団法人日本社会福祉士養成校協会
会長 長谷川 匡俊 殿

私は、一般社団法人日本社会福祉士養成校協会に賛助会員として入会したく、下記により申請します。

平成 年 月 日

フリガナ			
申請者氏名	印	性別	男・女
勤務先名称		役職名	
連絡先	【自宅】〒 電話： Fax : E-mail:		
	【勤務先】〒 電話： Fax : E-mail:		
最終学歴		学位	
担当科目			

(様式 2)

一般社団法人日本社会福祉士養成校協会
登録連絡票

(会員名簿に掲載する内容です。入会申込書に必ず添付してください。)

法人名	
(法人名英文標記)	
学校名	
(学校名英文標記)	
所在地	〒
(所在地英文標記)	
電話	
F A X	
E - m a i l	
社会福祉士養成を行う学科等定員 (学部・学科・専攻・ コース等名称及び通 信課程の名称) 賛助会員は社会福祉 に関する学科等	定員 名
	定員 名
	定員 名
ホームページアドレス	http://
代表者等氏名 (各養成校の役職名に訂 正しご記入ください。)	理事長:
	学長・校長:
	学部長:
	学科長:
	養成課程主任等:
	社養協担当教員:
	社養協担当職員:

(様式 3)

一般社団法人日本社会福祉士養成校協会入会申請用
社会福祉士養成課程 指定科目担当教員表

平成 年 月 日現在

学校名: _____

ご記入者氏名: _____

学部学科(専攻・コース等): _____

養成課程が複数ある場合は、この用紙をコピーの上、それぞれご記入ください。

指定科目	開講科目名	担当教員名	専任・非常勤 の別	単位数 (時間数)
人・社会・ 生活と福祉 の理解に 関する知識 と方法	人体の構造と機能 及び疾病			_____単位 (_____時間)
	心理学理論と 心理的支援			_____単位 (_____時間)
	社会理論と社会 システム			_____単位 (_____時間)
	現代社会と福祉			_____単位 (_____時間)
	社会調査の基礎			_____単位 (_____時間)
総合的かつ 包括的な 相談援助の 理念と方法 に関する 知識と技術	相談援助の基盤と 専門職			_____単位 (_____時間)
	相談援助の理論と 方法			_____単位 (_____時間)
地域福祉の 基盤整備と 開発に関す る知識と 技術	地域福祉の理論と 方法			_____単位 (_____時間)
	福祉行財政と 福祉計画			_____単位 (_____時間)
	福祉サービスの 組織と経営			_____単位 (_____時間)

サービスに関する知識	社会保障				_____単位 (_____ 時間)
	高齢者に対する支援と介護保険制度				_____単位 (_____ 時間)
	障害者に対する支援と障害者自立支援制度				_____単位 (_____ 時間)
	児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度				_____単位 (_____ 時間)
	低所得者に対する支援と生活保護制度				_____単位 (_____ 時間)
	保健医療サービス				_____単位 (_____ 時間)
	就労支援サービス				_____単位 (_____ 時間)
	権利擁護と成年後見制度				_____単位 (_____ 時間)
	更生保護制度				_____単位 (_____ 時間)
実習・演習	相談援助演習				_____単位 (_____ 時間)
	相談援助実習指導				_____単位 (_____ 時間)
	相談援助実習				_____単位 (_____ 時間)

様式3：指定科目担当教員票に記載された内容は会員名簿に掲載します。

(様式 4)

社養協発第 号
平成 年 月 日

養成校名： _____

代表者名： _____ 殿

一般社団法人日本社会福祉士養成校協会
会 長 長 谷 川 匡 俊

一般社団法人日本社会福祉士養成校協会への入会について
(入会決定通知)

平成 年 月 日付、 発第 号による貴校の本協会への入会申請に
ついて、平成 年度第 回理事会において承認されましたので通知します。

以上

(様式 5)

発第 号
平成 年 月 日

一般社団法人日本社会福祉士養成校協会
会 長 長 谷 川 匡 俊 殿

住 所 _____

学校名 _____

代表者 _____ 印

退 会 届

右、 _____ は、一般社団法人日本社会福祉士養成校協会を
退会いたしたく、ここにお届け致します。

退会の理由：

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
